

# 新刊書案内

大阪府立八尾高等学校図書館

2025年度 No.7

書名	著者名
米粉はミライ! 日本の食と農を拓く挑戦物語	石井 里津子
マスカレード・ライフ	東野 圭吾
本なら売るほど 1・2	児島 青
踊りつかれて	塩田 武士
片眼の猿—One-eyed monkeys—	道尾 秀介
ハンドレッドノート-名探偵 恵美まどかの事件簿-	風森 章羽
夢を叶えるための勉強法	鈴木 光
いただきます。 人生が変わる「守衛室の師匠」の教え	喜多川 泰
座右のラテン語	ヤマザキ マリ
最後のページをめくるまで	水生 大海
両手にトカレフ	ブレイディみかこ
中華街の子どもたち 横浜ネイバーズ(6)	岩井 圭也
17歳のサリーダ	実石 沙枝子
夜明けを待つ	佐々 涼子
謎は花に埋もれて	宇佐美 まこと
交番相談員 百目鬼巴	長岡 弘樹
皇后は闘うことにして	林 真理子
カフネ	阿部 晓子
直木賞を取らなかった男	新堂 冬樹
嘘と隣人	芦沢 央
モウ半分、クダサイ	愛川 晶

## 本なら売るほど 〈児島 青〉

ひつめ髪の気だるげな青年が脱サラして営む古本屋「十月堂」。本好きの常連さん、不要な本を捨てに来る男、夫の蔵書を売りに来た未亡人…。店主の人柄と素敵な品ぞろえに惹かれ、さまざまな客が訪れる。

そんなある日、店主のもとへ一件の買取り依頼が届き——。ふと手にした一冊の本が、思わぬ縁をつないでいく。発売後即重版決定の大きな反響を呼んだ話題作!



## 最後のページをめくるまで 〈水生 大海〉

「どんでん返し」をテーマに描いたミステリー5編。ベスト本格ミステリー2018に選出された「使い勝手のいい女」のほか、「わずかばかりの犠牲」「骨になつたら」「監督不行き届き」「復讐は神に任せよ」と、どの短編もラストで景色が一変します。

小説の、最後の最後でおどろきたい方、

ぜひどうぞ。



## 17歳のサリーダ 〈実石 沙枝子〉

元JK、

一人ぼっちの出口(サリーダ)を目指す!

新菜は親友と自分のいじめを放置した学校をやめた。暇を持て余す彼女はある日、プロのフラメンコダンサー玲子と歌い手ジョージと出会う。二人の誘いでフラメンコを始めた新菜。玲子の優しさとジョージの歌に触れながら、止まっていた新菜の17歳は再び時を刻み始める…



## 図書館の開館のお知らせ

### 2月中の開館について

平日 9時～18時の開館です。  
(月曜日は16時50分まで)

自習場所に困っている3年生は  
ぜひ利用してください。

### 3月中の開館について

登校日3月5日(木)と  
終業式3月23日(月)のみの  
開館です。  
(両日とも13時まで)

これ以降の開館日は  
4月の始業式になります。

春休みにたくさん  
本を読もう!

